

聖和会報

平成22年3月31日発行
第36号

発行所
聖徳大 学会
聖和
(047-365-1200)
Eメール
seiwakai@seitoku.ac.jp



平成二十二年 役員・支部長研修会を 熱海にて開催

昨年七月十一日(土)・十二日(日)の両日、聖和会役員・支部長研修会が静岡県のリゾート地熱海にて行われました。

今回は海沿いの眺望のよい宿泊所が研修会場となり、東京、千葉、茨城、埼玉、神奈川の他、群馬、長野からも役員・支部長が集い十六名の出席となりました。十六時より役員会が開かれ、十七時より役員・支部長研修会が開催されました。加藤会長の進行で議事が進められ、現状の報告や、次年度の総会のことについて話し合いが行われました。また学園創立七十五周年記念事業募金の協力についてのお礼がありました。引き続き八十周年に向けて協力のお願いがなされました。

その後、各支部長より支部の現状及び学生の学習相談に関する対応等の報告が行われました。

引き続き懇親会が開催され、役員と支部長が親しく親交を深め実りある研修会となりました。翌日は朝食後に散会となり、次回総会での再会を誓って宿泊地を後にしました。



●平成二十一年度役員・支部長研修会出席者

- (順不同・敬称略・カッコ内卒回数)
- 加藤敏子(3)、大手ミツ(3)、西内好子(3)、伊藤幸子(4)、松原ミチ(5)、市村祥子(5)、三浦瑛子(9)、小林康子(11)、山川好子(16)、横田友江(22)、海老原啓子(6)、小口昭江(11)、平部千代(11)、内山保子(13)、清野美代子(14)、村田美恵子(22)



研修会に出席して

群馬支部 海老原 啓子
埼玉支部 小口 昭江
茨城支部 清野 美代子
長野支部 平部 千代

研修会のお知らせをいただく、「うわあ！」に続いて「ふあ」と小さくため息が続く。「うわあ！」は「元気の素」を発散する皆さんにお会いする楽しみです。「ふあ」の小さなため息は、支部のお仕事できていなにのどうしようか……。めげずに皆さんにお会いして、お話しを聞かせていただきたいと参加させていただきました。今回は参加された方が少なく、とても残念でした。皆さんにお会いすると、あつという間に年月が逆戻りして、実年齢でもなく、先輩後輩でもなく、ただ「かつて学生だった」という言葉でくれる関係になれるのは、本当に嬉しく楽しいです。

研修会では、聖徳の通信教育が、勉学機会の多様化によって、ますます幅広く深く進化しているとの説明をいただき、本当に驚かされましたし、また誇りにも感じました。私たちが在籍していた頃は、まだ規模も小さく「手作り感」"at home感"を実感しながら通っていたものでした。今では、その規模の大きさは比較になりませんが、当時のままに「at home感」は今も引き継がれているようで、諸先生方および事務局の方々の日々のご努力、ご苦労があつて、現在の聖徳の通信があるのだと実感いたしました。また、一号館の完成の報告、七十五周年事業の図書館建設の報告もありました。

卒業生の皆さんが、質の高い仕事に、

ボランティアにとご活躍されておられることに、いつもながら敬服いたします。そして皆さん異口同音に聖徳の通信で学んだこと、経験されたことが礎となつていとおっしゃられます。礎の上に、さらにご自分でオリジナルなレンガを積み上げておられる様子です。聖徳の通信教育が「実学」であることを、多くの方々活躍から確信することができます。

研修会後の自己研修(?)の時間は(今回は贅沢に二人部屋、懇親会の食事も熱海ならではの海のもの、こちらも贅沢においしくいただきました)、自分の部屋でのおしゃべりでは足りず、隣の部屋まで押し掛けて、大いに盛り上がりました。支部会開催のこと、在学中の思い出(これはいつもながら楽しく、話題に事欠きません)、さらにこれからのことなどの相談にもつていただいたりもしましたので、夜中まで話しても、話しは尽きませんでした。支部会開催の話題では、連絡方法、会場の設定などの悩みは皆さんの支部で同じであること。さらに話し合ううちに、感想文の載る「聖和会報」を通じて、支部会の参加希望者と意見を募るのはいかがかということになりました。いろいろ話すほどに、皆さんの思いは同じ、ということでは四支部合同の感想文を書かせていただくことになりました。一号館も完成した由、見学を楽しみに総会での再会を期してお別れました。

幹事の皆さん、事務局の皆さん、いろいろお世話になりありがとうございます。

《連絡》

各支部では、支部会を計画いたします。ご参加いただける方は、支部長までご連絡

絡をお願いいたします。皆様とご一緒に計画を練りたいと考えております。ご連絡をお待ちしておりますので宜しくお願ひ致します。

総会でもお会いできると嬉しいです。
(文：海老原)



役員・研修会に参加して

神奈川支部 村田 恵美子

二月末、二十一才と七ヶ月を共に過ごした猫が亡くなった。今でも新聞を広げて読んでいる時、読んでいるその上に乗って来たような錯覚を持つことがある。亡くなる当日、もう三日もほとんど食物を受けつけず少量の水のみで命をつないでいて、往診に来てくださった獣医

さんからも、もうだめと言われていたのにトイレに行きたくなると、二度、三度とろげながら自分のトイレに行こうとするので「汚してもいいから」と言ってもころげながらトイレを使おうとするその姿はほとんど、正視出来なかったのですが、その凄まじいまでの姿に私は聖徳大学での通教生だった頃の自分の姿と重なってしまう。ピアノ、ピアノと明けても暮れてもピアノが頭から離れなかったものでした。

と言っても、言うほど一生懸命練習したわけでもなくて、一年間近くピアノから遠ざかっていたこともあった私でしたが、とにかく死に物狂いでやっと卒業できた時は、もうこれでもいいと思いましたが、実習の園に就職でき、福祉施設でも働くことができ、なによりも通教生時代のかげがえのない友人達と総会の場や支部会で心を開いておしゃべりが出来、今日はまた役員・支部長研修会で会長さんをはじめ、役員、支部長さん、通教の事務方の皆さんと親しくお話しをさせていただく機会にも恵まれ、頑張った自分「良くやったね」と頭のひとつでも撫でてやりたい思いがあります。

昔から、成せずなら、成さねばならぬ、なに事もありませんが、これから勉強しようと考えておられる皆様、聖徳大学の通信教育が、熱心な先生方や事務局の方々が手を差し延べてくださるという事が、ウェブサイトで上や新聞等の何らかの形で広く伝わってほしいと考えております。

東京支部会を開催

幹事 山本京子

もう何回目の支部会になるのでしょうか。今年度もお正月気分が抜けた一月二十四日(日)に聖和会東京支部を開催しました。恵比寿ガーデンプレイスで和風会席を頂きながら話しに花が咲きました。

以前は催し物と食事会という流れでの会でしたが、最近はおいしい物を食べながらおしゃべりしましょう」という内容に変わりつつあります。

それでも昨年度より多い、十五名の方に参加していただきました。それも東京だけでなく、近郊の方、また男性の参加もあり、幹事としては地道な活動が実を結びつつあるよううれしい限りでした。

特に今回は平成二十一年の卒業生が参加して下さり最近の大学の様子を聞くことができました。変わったところもありますが、聖徳大学の良き伝統は変わらず守られているようで卒回にかかわらず共通の話題が多かったです。

いつも思うことは、皆様本当にお元気で活き活きしているということです。自ら「勉強したい」と通信教育を選択したということがすでにそれを物語っているのですが・・・

幹事を担当して八年になりますが、だんだん毎年皆様にお会いできることが楽しみになってきました。「あの方は今年も参加してくれるかな」「またお話しが聞けるかな」とお会いできるのが待ち遠しいのです。

こんな気楽で和気藹々とした会ですので、まだ参加されたことのない方もぜひ

一度参加してみてください。お待ちしております。

卒業・修了おめでとつございます

本学通信教育課程では、今年度も多くの卒業生・修了生が誕生しました。

昨年九月二十七日(土)には秋季学位記授与が行われ、学部生八十二名、短科大学部生四十八名、大学院生八名が卒業・修了されました。

また本年三月十三日(土)には学部生百四十三名、短科大学部生五十五名、大学院生十一名が卒業・修了。特に今回は、大学院博士後期課程で二名が修了され、通信教育課程としては新たに二名の博士が誕生しました。

通信教育での困難な学習を乗り越え卒業・修了された皆様には心よりお祝いを申し上げると共に、本会会員としてお迎えることができることを大変嬉しく思います。あわせて今後の皆様の更なるご活躍を期待しております。

大学通信教育部で編入学生を募集中

既設の短期大学部、大学院の通信教育に加え学部通信教育では、児童学部児童学科と人文学部社会福祉学科・英米文化学科・日本文学文化学科・心理学の四学科を開設しております。現在、四月生編入学の願書受付を行っておりますが、聖和会員の皆様で、幼稚園一種免許や大学卒業資格を取得したい、大学の専門教育を学びたいという方は、ぜひご入学ください。



本学通信制大学では、幼・小・中・高校の教員一種免許状、養護教諭の教員一種免許状が取得できるほか、社会福祉士受験資格、精神保健福祉士受験資格、認定心理士申請資格などを取得することも可能です。

平成二十二年度大学・

短大部の学生募集

大学・短期部の通信教育部では、4月生及び十月生の学生を募集しております。お近くでご希望の方がおりましたらパンフレット・願書を無料にてお送りいたしますのでご連絡ください。

聖和会の活動について

聖和会の会員数は、現在3,727名(短大部2,546名、大学院300名、学部881名)となっております。その活動は、毎年会報を発行し、総会と役員支部長研修会を交互に開催しています。さらに聖和会では、会員数の多い東京や神奈川県において毎年支部会を催して地域での交流も深めています。また、聖和会員は在学生への支援もしており、各地で年数回実施される科目終了試験の試験監督を行なったり、短大部では学習相談にも応じています。本年は総会を開催する予定となっております。全国から会員の方々が集う賑やかな総会となるよう願っています。

○改姓、転居等がございましたら、事務局までご連絡ください。

平成21年度 聖和会役員・支部長

●役員

(敬称略)

役職	氏名	卒	役職	氏名	卒
会長	加藤 敏子	3	幹事	青木 幸江	19
副会長	松原 ミチ	5	〃	横田 友江	22
監事	大手 ミツ	3	〃	内田 京子	23
〃	伊藤 幸子	4	〃	野原 淳子	25
幹事	西内 好子	3	〃	川並みつえ	26
〃	市村 祥子	5	〃	枝村 理佳	27
〃	物江 文子	7	〃	小泉 久子	29
〃	三浦 瑛子	9	〃	板橋 優子	30
〃	河野 暁子	10	〃	辻田 晶	
〃	小林 康子	11	〃	小澤 幹雄	
〃	安中 栄子	11	会計	戸田 良典	
〃	山川 好子	16			

●支部長

支部	氏名	卒	支部	氏名	卒
青森	坂本 英子	12	山梨	岡田つき子	13
岩手	大沢 孝子	3	長野	平部 千代	11
宮城	塚野 澄子	13	新潟	阿部 廣子	12
山形	佐藤万里子	17	岐阜	成瀬 政子	5
福島	上遠野啓子	4	静岡	大野千賀子	15
茨城	植田 光子	8	〃	加藤 淳子	32
〃	清野美代子	14	愛知	朝生 福代	18
栃木	稲田 孝子	13	三重	安藤ふみ子	14
群馬	海老原啓子	6	大阪	勝井りつ子	17
埼玉	小口 昭江	11	兵庫	小山千世子	13
千葉	日野 節子	9	〃	宇都 順子	33
〃	山本 佳子	9	広島	三上 智子	9
〃	福永 妙子	10	山口	木村 照子	15
〃	矢部美佐子	35	愛媛	徳丸 房枝	6
〃	古川 和子	35	熊本	畠山 良子	12
東京	山本 京子	53	大分	谷合真由美	17
〃	丸山里澄美	60	宮崎	倉井 絹江	12
神奈川	安藤美智子	7	鹿児島	大倉 智子	13
〃	内山 保子	13			
〃	村田美恵子	22			